

はままつ文化サポート対象事業

実施団体名	シネマ・ヴァリエテ		
事業名	WALDENーウォールデン・・・ジョナス・メカス映像展		
実施年月日	平成 27 年 11 月 7 日（土）		
実施場所	木下恵介記念館	実施回数	1 部、2 部 各 1 回
入場料	1 部、2 部 各 1,200 円 1,2 部通し 2,000 円 予約、チラシ持参の方 1 部、2 部 各 1,000 円 1,2 部通し 1,600 円		
事業内容	<p>今回は、市内の映画・映画愛好家、美術愛好家、学生を対象に、映画「ウォールデン」の上映会を開催する。</p> <p>上演終了後、櫻井篤史氏（京都在住・映像作家）による「ジョナス・メカスおよび個人実験映像の現在について」のティーチインを行います。</p> <p>会場は木下恵介記念館を予定しており、同会場では上映会と併せてジョナス・メカスに関する小展示を行う予定である。</p> <p>また、木下恵介記念館、鴨江アートセンター、はままつ映画祭、アート・ルネッサンス in はままつと連携して、トークセッションや映像制作のワークショップを開く予定である。今回は会場の都合により来場者数は 80 名を目標にしているが関連イベントと合せてのべ 200 名以上の来場を見込んでいる。</p> <p>広報はチラシを制作し、市内公共施設、大学など約 50 か所への配布を予定している。その他、当会員の Facebook などを利用して SNS による情報の拡散を図りたいと考えている。</p> <p>なお、当日の上映は専門の技師に委託し、運搬、会場経営、来場者の受付及び会場案内係としてアルバイト 6 名を雇う予定である。</p> <p>今回上映予定「ウォールデン」の監督、ジョナス・メカスはアメリカ・インディペンデント映画を代表する映画作家である。日記を書くように日々の出来事を撮影した作品は映画表現の原点といっても過言ではない。特に自主映画、個人映画を志す者、映画史を学ぶものとしては、一度は観るべき作家といえる。「ウォールデン」は 1969 年に製作され高い評価を受ける。日本での公開は 2013 年、東京で初上映。昨年、京都、大阪、東京（再上映）と上映され話題となった。地方都市では浜松が最初の上映となる。</p> <p>個人的な映画でありながら、アンディー・ウォーホルやジョン・レノン、オノ・ヨーコなど多くのアーティストのアートシーンを撮らえたこの映画は、美術作家や愛好家にとっても鑑賞する価値のあるものである。</p>		

波及効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地方都市では観ることが難しい映像に触れていただくことにより浜松市の文化度を高める。 ・ 本事業を通して映像制作者、美術製作者の交流が活発になり木下恵介記念館並びに鴨江アートセンターが新たな映像文化発信の拠点となることが期待できる。 ・ 本事業を通して「木下恵介記念館を中心とする映画のまち・浜松」を全国に発信し、浜松市の観光交流事業の拡大に貢献する。
事業費総額	312,000 円
助成金額	200,000 円